

令和5年度 年間指導計画及び具体的な評価の方法	2年音楽科		観点別学習状況 評価の観点	観点番号
			知識・技能	1
			思考・判断・表現	2
			主体的に学習に取り組む態度	3

月	指 導 事 項 区 分		配 当 時 間	指 導 内 容 主な評価規準	観 点 番 号	具体的な評価の方法
	単 元	節				
4月	混声三部合唱	「予感」	3	・歌詞の内容や曲の特徴を感じ取り、ハーモニーを作ることができる。 （自分のパートを正確に歌うことができる。）・小学校での学習内容を振り返り、新しい級友とともに歌う喜びを味わい、音楽学習への意欲・態度・学習の仕方を身に付ける。	3 1	・授業観察 ・パート練習 ・歌唱テスト
5月	日本の歌	「夏の思い出」	2	・日本の心の歌として親しみながら、情景を思い浮かべ、言葉を丁寧に歌うことができる。	3 2	・歌唱の取り組み ・歌唱表現力
	パイプオルガンの響き	「フーガト短調」	2	・パイプオルガンの荘厳な響きを味わい、多声的な音楽の良さや面白さを知り、より深く鑑賞できる。	1 2 3	・プリント ・鑑賞文
6月 ・ 7月	音楽の基礎・基本	曲の構成・記号等	2	・音楽の構成を学び、読譜力を向上させる。また、記号の確認を行い、表現力を高める。（1年生の復習を行い、音楽の基礎・基本の定着ができている。）	3 1	・プリント ・定期考査
	合唱の喜び	自由曲決定	2	・自分たちのクラスに合う自由曲を、選ぶことができる。（自由曲の選曲で、自分の感想や意見をしっかりと書くことができる。	3	・プリント
	和楽器体験	お箏又は三味線	2	・地域の方々を講師として招き、和楽器の基本的な奏法等をおしえてもらう。	1 3	・授業観察 ・自己評価プリント
9月 ・ 10月	合唱コンクールに向けて	課題曲・自由曲の取り組み	6	・合唱コンクールに向け、表現力と合唱を愛好する心情を深める。（しっかりとした発声と、ハーモニーを作り出し、表現できる。） ・声部の役割を感じ取り全体の響きに気をつけて表現する。（ハーモニー・音楽の美しさを感じ取れている。発表を通して、音楽を表現する喜びを体験し、今後の音楽活動の意欲付けにする。）	3 2 1	・パート練習の取り組み ・歌唱テスト ・全体練習
		合唱コン縦割り練習	1	・2年生として、合唱のすばらしさや基本的な発声、表現力を1年生に伝えられるようにする。		
11月	曲の仕組み・オーケストラの響き	交響曲第5番 ハ短調 他	2 3	・曲の構成の美しさを感じながら、仕組みを感じ取り、曲全体を味わって聴くことができる。 ・オーケストラの楽器を理解し、その音の特徴を感じ取って、鑑賞することができる。 ・音楽鑑賞教室で、生の演奏を聴くことにより、オーケストラに対する興味・関心を高める。	3 1 2	・プリント ・定期考査 ・感想文
	イタリア民謡	「サンタルチア」		・イタリア語の発声や曲想を生かして表情豊かに歌い、民謡に親しみを持っている。	2 1	・表現力 ・歌唱テスト
12月	オペラの楽しみ	「アイーダ」	2	・総合芸術の素晴らしさを味わう。 オーケストラと「声」が生み出す豊かな表現を味わう能力を育てる。 （人間の持つ「声」の可能性を感じ取り、場面の役割を理解し、曲の特徴や表現のよさを味わうことができる。）	3 2 1	・プリント ・授業での発言等 ・鑑賞文
1月	日本の伝統芸能	「歌舞伎」	3	・日本の総合芸術と言われている歌舞伎に対して、興味・関心を持たせる。また、その歴史や背景を知ることにより、日本の伝統音楽の特徴を感じ取り、味わうことができる。（独特で奥深い表現を味わい、歌舞伎の世界や長唄の音楽に親しむことができる。）	1 3 2	・プリント ・授業での発言等 ・鑑賞文
2月		「文楽」	2	・文楽に親しみ、太夫・三味線・人形が一体となって表現する良さを味わう。	1 3 2	・プリント ・授業での発言等 ・鑑賞文
			2			
3月	卒業式の歌	時の旅人	2	・儀式的行事の意味を理解し意欲的に活動する。（歌詞の内容や曲想を感じ取って表現を工夫する。声部の役割を感じ取り全体の響きに気を付けて表現する。）	3 1 2	・パート練習 ・全体練習 ・歌唱テスト